

諏訪地域の横断的な課題

【令和5年度 諏訪地域の横断的な課題に係る主な事業】

R5横断的な課題	R5施策の柱	取組状況 (R06.3.31現在)	
	1 水環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ・水草刈取船によるヒシの刈取り【建設】※1 ・ヒシ除去量の増加に向けた新たな仕組みづくりの検討【振興局】※2 ・効果的なヒシ除去方法の調査【環境部】 ・植生水路による栄養塩類除去【建設】※3 ・覆砂による湖底からの窒素・リンの溶出抑制【建設】※4 ・湖畔における動植物モニタリング調査の実施【建設・環境部・水産試験場】※5 ・水辺の昆虫(メガネサナエ)の保全に向けた啓発事業【振興局】※6 ・諏訪湖有用水産資源増殖技術開発(ワカサギ採卵安定化技術開発・テナガエビ類資源増大技術開発)【水産試験場】※7 ・ワカサギ資源に関する調査※8 ・諏訪湖魚介類生息環境修復事業(県民参加型予算)※9 ・「諏訪湖まるまるゴミ調査」の実施(諏訪湖全域におけるプラスチック由来ごみの発生抑制とCO2排出削減を踏まえたごみ調査・湖岸清掃)【振興局】※10 ・治山施設の整備【振興局】※11 	<ul style="list-style-type: none"> ※1 656t ※2 ・あいおいニッセイ同和損保、諏訪市教育委員会、上諏訪中学校(3団体)と連携し実施 ・諏訪湖漁協(1団体)と連携した新たな除去手法(ロゼット除去)の試行的導入を9月に実施 ※3 ヨシ類の育成・刈取り ※4 覆砂実施:1箇所 ※5 ・水生植物調査(1回) ・水質調査実施(5回/年)(7.8.9.10.2月実施済) ・淡水シジミ等モニタリング調査(5、8、11月) ・動物プランクトン調査(12回:4-3月) ※6 モニタリング実施(羽化殻調査3回、成虫調査3回)及び小学校(3校)での啓発を実施 ※7 ・湖内定置網を用いたワカサギ親魚捕獲・採卵試験(3回:4月) ・ワカサギ資源尾数調査(8回:5-12月) ・ワカサギふ化仔魚調査(9回:4-6月) ・テナガエビ生息状況調査(10回:4-2月) ・諏訪湖漁獲量調査(毎月) ・水質調査(月1回) ※8 ワカサギ調査12回 ※9 漁礁設置エリアにおける生物調査(1回/月:7~3月) ※10 9月9日に湖周全域のうち工事中の場所を除く4エリアで実施、参加者172名 ※11 治山施設整備 22箇所
諏訪湖創生ビジョンの推進	2 湖辺面活用・まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・流入河川河口部を中心とした治水浸漕【建設】※1 ・湖内の利水・生態系保全を目的とした浸漕を調査・検証【建設・振興局】※2 ・諏訪湖周サイクリングロードの整備【建設】※3 ・諏訪湖周自転車活用推進協議会の運営【建設・振興局】※4 ・体験型アクティビティの情報発信【振興局】※7 ・河川空間のオープン化に向けた取組支援【建設・振興局】※5 ・信州屋根ソーラーポテンシャルマップや既存住宅エネルギー自立化補助金の普及啓発(再生可能エネルギーを活用したまちづくりの推進)【振興局】※6 	<ul style="list-style-type: none"> ※1 治水上の堆積土砂の除去(3.9万m³/年) ※2 ワーキンググループ設置し、4回WGを開催し、浸漕箇所を決定、浸漕工事実施中 ※3 令和6年3月全線全区間工事完了(県、岡谷市、諏訪市、下諏訪町工事完了) ※4 サイクリングロード活用方策の検討(12/18、3/22)協議会開催 ※5 「諏訪湖かわまちづくり計画」(岡谷市・諏訪市・下諏訪町)への支援、協力(河川空間オープン化に向け市と打ち合わせ実施:岡谷市協議会1回開催、打ち合わせ3回実施、諏訪市協議会1回開催、打ち合わせ2回実施)、R6.4.1岡谷市、諏訪市河川空間オープン化区域指定 ※6 環境イベントでの啓発4回(岡谷市、茅野市、下諏訪町、諏訪市) ※7 ジャパンエコトラックハケ岳・諏訪湖デジタルスタンプラリーの開催(7月15日~10月31日)、銀座NAGANO観光PRの実施(12月9日)
	3 調査研究・学びの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪湖環境研究センター(仮称)整備【環境部】 ・諏訪湖の歴史・環境・魅力等を伝える映像の制作(Youtube掲載、出前講座での活用等)【振興局】 ・「諏訪湖の案内人」(仮称)の養成(講座開設準備)【振興局】※4 ・「諏訪湖の日」の周知(ガイドブック作成、フォーラム開催等)【振興局】※5 ・諏訪湖流域資源循環普及事業(堆肥化したヒシの普及拡大により、地域循環圏を形成し、CO2の発生を抑制)【振興局】※1 ・手作業によるヒシの除去体験事業(地域循環圏の形成によるCO2の発生抑制を啓発)【振興局】※2 ・ヒシ除去量の増加に向けた新たな仕組みづくりの検討【振興局】※3【再掲】 ・効果的なヒシ除去方法の調査【環境部】【再掲】 	<ul style="list-style-type: none"> ※1 環境イベント4回(岡谷市、茅野市、下諏訪町、諏訪市)及び管内小中学校等47校に配布 ※2 7/6~8及び8/5の4回実施 ※3 ・あいおいニッセイ同和損保、諏訪市教育委員会、上諏訪中学校(3団体)と連携し実施 ・諏訪湖漁協(1団体)と連携した新たな除去手法(ロゼット除去)の試行的導入を9月に実施【再掲】 ※4 ワーキンググループ2回開催 ※5 諏訪湖の日フォーラム開催、ガイドブック、缶バッジ作成・配付
ハケ岳・霧ヶ峰の豊かな自然と共生する地域づくり	1 ハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした総合的な振興方策の検討・展開	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村との連携によるハケ岳西麓の総合的な振興策の検討・展開【振興局】※6 ・ハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりに向けた「タウンミーティング」の開催【振興局】※1 ・ハケ岳周辺道路ピユースポットの掘り起こし・発信【振興局】※2 ・観光パンフレット・マップ等のデジタルライブラリー化【振興局】※3 ・信州屋根ソーラーポテンシャルマップや既存住宅エネルギー自立化補助金の普及啓発(再生可能エネルギーを活用したまちづくりの推進)【振興局】【再掲】【振興局】※4 ・農畜産物イベント等のスタンプラリー【振興局】※5 ・ワイン用ブドウの生産振興を支援(栽培技術の講習会等)【振興局】※7 	<ul style="list-style-type: none"> ※1 参加者数延べ74人 ※2 Googleマップへのアクセス数約13,900(R5.9-R6.3)(延72,600回) ※3 パンフレットライブラリーへのアクセス数2153(R5.4-R6.1) ※4 環境イベントでの啓発4回(岡谷市、茅野市、下諏訪町、諏訪市)【再掲】 ※5 R5年8月11日開始(R5年11月23日まで実施、応募総数541通) ※6 3市町村(茅野市、富士見町、原村)が主催するハケ岳西麓地域共生会議に参加 ※7 ワイン用ブドウ栽培講習会の開催(2回:8月、2月)
	2 観光客減少への対応 特色ある観光素材の広域展開	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが楽しめる観光地に向けた受入環境の整備【振興局】※4 ・体験型アクティビティの情報発信(再掲)【振興局】※3 ・日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」縄文トレイルサイクリングコース開発事業【振興局】※5 ・日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」のブランド力強化【振興局】※6 ・観光客にもわかりやすい道路の整備【建設】※1 ・道路改良や歩道設置、修繕等、安全で快適な道路環境の整備【建設】※2 ・ちの観光まちづくり推進機構、建設業界等との連携による「信州ビーナスライン輝く道づくり」の推進【建設・振興局】 	<ul style="list-style-type: none"> ※1 霧ヶ峰交差点の改良検討(交差点詳細設計完了) ※2 ビーナスラインの修繕(舗装修繕工事完了(L=460m))、県道富士見原野線における歩道整備(歩道工事L=140m) ※3 ジャパンエコトラックハケ岳・諏訪湖デジタルスタンプラリーの開催(7月15日~10月31日)【再掲】、銀座NAGANO観光PRの実施(12月9日)【再掲】 ※4 インバウンドセミナーの開催(11月30日) ※5 コースを開発し、試走会1回、一般者含む走行イベント1回を実施 ※6 日本遺産の構成文化財を含むモデルルートを2件作成
	3 生態系やCO2吸収源となる森林資源の保全・利活用	<ul style="list-style-type: none"> ・カーボンオフセットの仕組みづくりを支援【振興局】 ・ハケ岳・霧ヶ峰エリアの森林整備支援【振興局】※1 ・登山道の整備【振興局】※2 ・外来植物・優占植物除去による高原植生の回復【振興局】※3 ・ニホンジカの食害から植生を保護するための防護柵の設置【振興局】※4 ・霧ヶ峰自然保護センターのエコツアーの拠点としての機能強化【振興局・環境部】※5 	<ul style="list-style-type: none"> ※1 森林整備支援 203ha ※2 登山道16箇所(霧ヶ峰3(うち設計業務2箇所)、ハケ岳13(うち災害復旧4))、事業完了16箇所 ※3 外来種駆除等作業を6箇所ですべて8回実施済み ※4 防鹿柵を5箇所、総延長13.9km設置 ※5 エコツアーの内容、時間の拡充について検討開始